

明るく楽しく元気よく ロータリーライフを楽しみましょう!

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 樋口 明



皆様、新しい年度が始まりました。国際ロータリー第 2590 地区ガバナーを仰せつかりました神奈川 RC の樋口 明でございます。今年度、皆様とともに汗を流し、仲間を増やし、笑い合えることを楽しみにしております。

ロータリーは 118 年間、幾多の危機を乗り越え、時代に即して進化を続けてまいりました。この 3 年半、各クラブ会長はじめ会員の皆様のご苦勞は筆舌に尽くし難いほど厳しいものであったと思いますが、知恵を出し合いオンラインやハイブリッドを駆使し、適応力をいかに発揮されてきたことと思います。半ば強制的ではございましたが、選択肢が増えたことは前向きに捉えればクラブの活動や会員増強の面でも幅が広がったと解釈できるのではないかと思います。

ゴードン R. マッキナリー会長は、テーマを「Create Hope in the World (世界に希望を生み出そう)」と発表されました。キーワードは、

① 継続の重要性

・先達が行なってきた良いアイデアを引き継ぎ、前進、発展させること。

② 持続可能な良い変化を生み出すこと

(1) 世界にもたらす変化(平和にさらなる主眼を置くこと)

(2) 自分自身の中での変化(メンタルヘルスに取り組むこと)

であり、外と内の両面において、希望を取り戻すことが目標となっております。

そのためには、ビジョン声明と行動計画を理解し実践しなければなりません。

「持続可能な良い変化を生む」ために、私たちがやるべきことを考え実践することにより、「世界に希望を生み出す」ことができると強調されました。

RI テーマに則り、当地区のガバナーテーマを「先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう!」

にいたしました。

まず、先達が築いてこられたロータリーの原点とすべき理想、価値観等、ベース

となる事柄を大切にして、さらに理解を深めていただくよう取り組んで参ります。

先月、前年度の地区研修委員会で作成された「ロータリーガイドブック改訂版」が全会員に配布されました。ロータリー全般にわたって理解できるよう簡潔にまとめられておりますので、是非、ご活用ください。

また、今月中に「四つのテスト」のポスターを全会員に配布いたします。職場やご自宅に貼っていただき、職業のみならず個人、社会生活の上での指針として日々確認していただけますと有難いです。

ベースを固めた上で、国際ロータリーのビジョンである「世界を変える行動人」として、各人が本質を理解し行動すれば、より多くの人を惹きつける則ち会員増強につながると確信しております。行動するにあたっての心構えとして、DEI (Diversity 多様性、Equity 公平性、Inclusion インクルージョン) を徹底することは言うまでもありません。

地区目標は「数値目標」と「行動目標」に分け、よりわかりやすく具体的なものにして、進捗状況をチェックできるようにいたしました。やった、やっていない、が一目瞭然にわかるようにして、自分自身にもプレッシャーをかけたかったのです。皆様をお願いする以上、私自身が率先して行動しなければ誰もついて来ないでしょう。一緒に頑張りましょう。

当地区にとって喫緊の課題であるロータリー

会員（ロータリアン、ローターアクター）数の目標は2,000名に設定いたしました。新しい会員区分を導入し成果を出しているクラブもあります。会長の最大の責務であり見せ場は、仲間を増やし失わないことです。リーダーシップを遺憾なく発揮してください。

My Rotaryの登録、ロータリー賞などはやる気になればすぐにできます。できることから着実にやってみましょう。

ローターアクターは、私たちロータリアンのパートナーであることは皆様ご承知の通りです。そして、青少年（インターアクト、ロータリー青少年交換、RYLA）、ロータリー財団奨学生・学友、米山記念奨学生・学友をはじめとするロータリーファミリーに目を向けましょう。「百聞は一見に如かず。」です。まずは、イベントに参加してロータリーの宝である若者たちと語り合ってください。刺激を与え刺激を受け、お互いにとってどれだけ価値があることか計り知れません。

来春にはロータリーファミリーとの交流を通して「Create Hope」になるイベントを企画してありますので、一緒に盛り上げていきましょう。

地区方針に掲げました、オンライン目安箱（メンタルヘルスへの取組み）の設置、ポリオデーの開催、ウクライナ支援の継続等人道支援、各種研修、関東大震災から100年（防災、減災の取組み）等につきましては、ガバナー公式訪問時やガバ

ナー月信、動画配信により丁寧にご説明してまいります。

結びになりますが、ロータリーは知人の集まりではなく友人の集まりです。

クラブは、「居心地の良い場所」、「ワクワクする場所」、「学びの場所」と同時に「助けを求められる場所」でなければなりません。

そのようなクラブであり続けるために、地区はクラブのために目配り、気配り、コミュニケーションを徹底して、クラブに寄り添ってまいります。地区運営の扇の要である黒田隆嗣地区幹事は大局観を備えた俊英であり、7グループ7名のガバナー補佐である北條裕明、鈴木正紀、渡邊四郎、渡辺直昭、佐々部宣宏、水品正博、谷川公一各氏はロータリーに情熱を注ぐ熱血漢であります。

そして、地区委員会はそれぞれの分野のエキスパートが揃っています。

何の遠慮も要りません。

どんどん地区を活用してください。

明るく、楽しく、元気よく、皆様とともにロータリーライフを楽しみ、皆様が「ロータリーに入って良かった。」と実感していただけるような一年にしたいと思っております。

皆様、よろしくお願ひ申し上げます。



7月は、母子の健康月間です。